

平成23年1月政策会議の概要

平成23年1月政策会議では、緊急に付議の必要な案件について、各部局からの報告に基づいて意見交換を行いました。主な意見内容は下記のとおりです。

取り組み項目	案件分類	報告内容	意見内容等	担当部局
市立庄内温水プール休館に伴う利用者対応	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が引き続きスポーツ活動を実施するため、豊島温水プールでの水泳教室の拡大や民間温水プール事業者と提携を図り水泳教室事業を実施する。 ・豊島温水プールへの移動手段として無料送迎バスの運行を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告の内容に沿って取り組みを進めること。 ・無料送迎バスの運行については、効率的に取り組みを進めること。 	教育委員会 スポーツ振興課 問 6864-3306
公共施設のバリアフリー化	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け公共施設のバリアフリー化率は41%と主要な公共施設の92%と比べて進捗率が低い。 ・公共施設の全体的な取り組み方針が決まっていないため、庁内体制を早期に確立する。 ・豊南老人憩いの家、柴原体育館、蛭池人権まちづくりセンター及び労働会館について、不特定多数が利用するため平成23年度にバリアフリー化の可能性を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全庁的な議論を踏まえながら、報告の内容に沿って取り組みを進めること。 ・公共施設を含めたバリアフリー化の全体方針を策定すること。 ・歩道改良整備を優先的に進めること。 	土木部 道路建設課 問 6858-2445
北条デイサービスセンター廃止後の小規模多機能型施設（地域密着型サービス）の整備	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・北条デイサービスセンター廃止後は、小規模多機能型居宅介護施設に転換する。 ・転換後の運営は、公募による民間事業者は無償貸付方式とする。 ・また、2階集会室の管理は民間事業者へ委託して施設の一体的運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他市事例の調査を行った上で、報告の内容に沿って取り組みを進めること。 ・民間事業者が市有地を使用する場合は、基本的に有償貸付とすること。 	健康福祉部 高齢介護課 問 6858-2233
市の出資法人等の見直し（財団法人 豊中市水道サービス公社）	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年3月末をもってサービス公社を解散することについて平成22年12月17日の理事会にて承認を得て、平成23年1月14日に主務官庁である大阪府の認可を受けた。 ・サービス公社の業務は上下水道局が継承し、下水道部門におけるサービス展開を新たに始める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告の内容に沿って取り組みを進めること。 	上下水道局 経営部 総務課 問 6858-2911
社会イノベーションモデル事業（内閣府）	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣府が「新しい公共支援事業」の一環として、社会イノベーションモデル事業を立ち上げた。 ・リサイクルセンターにかかる障害者会社においては、安定した雇用管理や経営の安定等について課題がある。 ・一方、中小企業は法改正に伴い障害者の雇用義務が求められている。 ・モデル事業を活用して、障害者雇用会社と中小企業による地域企業グループをつくり、「特別子会社制度」を利用した、地域における新たな障害者雇用モデルを豊中市から提案した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係部局等と連携しながら、報告の内容に沿って取り組みを進めること。 	市民生活部 雇用就労事業総合化プロジェクトチーム 問 6334-5211
豊中市パーソナル・サポートモデル事業	報告	<ul style="list-style-type: none"> ・豊中市パーソナル・サポート運営協議会と豊中市社会福祉協議会が、自立・就労支援の充実を図るため、無料職業紹介所等との一体的運営を行い、「パーソナル・サポーター制度」の実践的モデルを創出する。 ・「生活保護受給者等就労事業」等の補強が可能となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告の内容に沿って取り組みを進めること。 	市民生活部 雇用就労事業総合化プロジェクトチーム 問 6334-5211